

資料2-2

1 実施地区 善光寺周辺(第一～第五地区)、松代、戸隠、若穂川田、鬼無里の各地区(9行政区)

2 実施方法 計画重点区域を構成する行政区(9区域)の住民自治協議会長に依頼をし、住民自治協議会の考え方に基づき実施対象者を決定して、資料により計画の概要及び計画に位置付けた各種事業の実施状況を説明した上で、書面によるアンケートを実施して回収した。

※回答数116。複数人で協議の上1通として回答したものについては協議に参加した人数を乗じ、無回答は除いて集計した。小数点四捨五入のため合計が100%にならない場合があり、グラフでは数値が調整される。

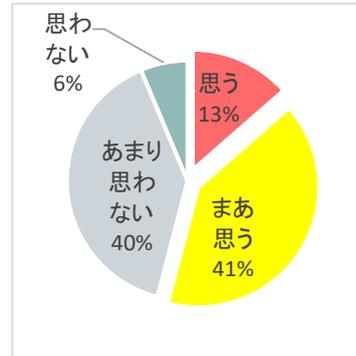
3 回答数 116

4 回答者の地域属性	善光寺地区	63
	戸隠地区	15
	松代地区	21
	若穂川田地区	7
	鬼無里地区	10

5 結果

(1) 回答者の地区の歴史的まちなみ・環境は、良好に保全活用されていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
15	45	44	7
14%	41%	40%	6%



上記の理由

「思う」・伝建、登録文化財、道路美装化等実施され、来訪者に喜ばれている。

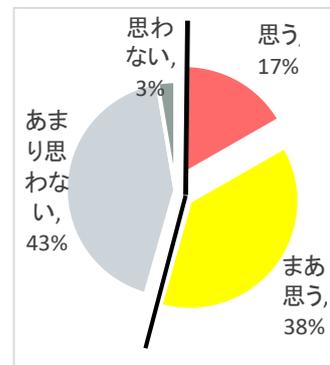
「まあ思う」・地域、市ともに努力しているが、効果を地元の説明する必要がある。
・個人所有の財産保全には課題がある。

「あまり思わない」・住民へのPR、活用、集客が不十分。市の活動が不十分。
・少子高齢化等で歴史的建造物が滅失している。

「思わない」・今後の目的が不明。

(2) 回答者の地区の伝統的な祭礼や活動は、良好に継承されていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
19	43	49	3
17%	38%	43%	3%



上記の理由

「思う」・地域は祭礼が中心につながり、地元は努力して継承しているが、今後簡素化の可能性はある。

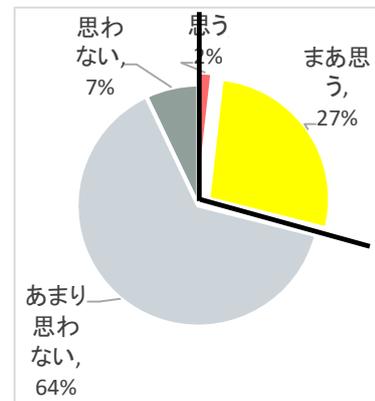
「まあ思う」・何とか継承しているが、少子高齢化、若手の参加が少なく、今後は困難になる。

「あまり思わない」・少子高齢化、若者が無関心で、後継者不足。
・来訪者が減少しており、PRや集客の工夫が必要。
・住民自ら参加する気運を市が作り出していく必要がある。住民への理解促進が必要。
・役員の負担が大きい。

「思わない」・市が率先して活動すべき。
・後継者不足。

(3) 市民の歴史まちづくりへの関心は高まっていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
2	31	73	8
2%	27%	64%	7%



上記の理由

「思う」・行政の事業により街並み整備が進み、外部の評価の高まりが市民の関心の高まりにつながっている。

- 「まあ思う」・町民挙げて祭事を大切にしている。
・若い女性の寺社城郭への関心が高まっている。
・行政との関係が密になっている。
・若い世代の理解が進まない。
・地元生まれの者が重要性に気づいていないケースがある。

- 「あまり思わない」・関係者とその他市民、年齢職業により温度差がある。情報が全体に行き届いていない。転入者への情報提供が必要。
・市の主体性が必要。歴まち計画の理解度が低い。
・商店など目玉が少ない。

- 「思わない」・歴史まちづくりを観光資源として外部に発信する姿勢が見えない。
・市の活動方法に問題あり。

(4) 自由記載

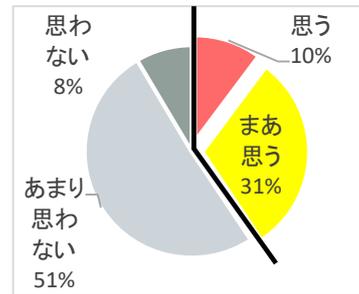
- ・歴史的旧跡を点でなく関連して捉えることが必要。
- ・女性・外国人を呼び込む方策を立てることが必要。
- ・経費と効果を数字で表してほしい。
- ・ハード事業に頼らず、市民が自主的に活動する気運を引き出すよう、原点に立ち返る必要がある。
- ・観光資源として活用するよう、市は横断的に対応すべき。
- ・食事、土産などの拠点整備、行ってみたいくなる仕掛けが大切。
- ・学校教育に郷土の歴史文化を取り入れる必要がある。
- ・市と地域のしっかりとした体制づくりが必要で、市は積極的にかかわるべき。
- ・一部でなく、全体に情報発信する必要がある。若年層には特に必要。
- ・歴史的建造物等の所有者の理解を促進する必要がある。
- ・目標を決め、計画的に取り組むことが必要である。

1 善光寺地区

(1) 回答数 6: (第3地区は住自協事務局作成案を出席者全員で協議し提出したため、集計には回答結果に人数をかけた数値を用いた。)

(2) 回答者の地区の歴史的まちなみ・環境は、良好に保全活用されていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
6	18	30	5
10%	31%	51%	8%



上記の理由

「思う」・良い環境である。
・道路美装化が行われている。

「まあ思う」・住民にどのような影響が出るのか説明が必要。
・全国から旅行客がある。
・善光寺周辺を史跡公園として整備してもらいたい。
・市が計画的に環境保全を実施している。道路美装化、電線地中化をさらに進めてもらいたい。
・地域住民の努力・協力の賜。

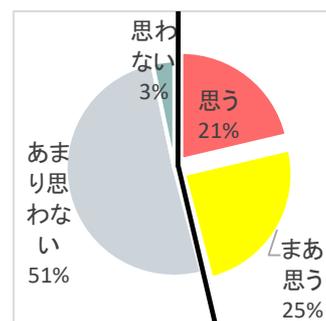
「あまり思わない」・歴史資産の維持管理が困難。
・保存計画・実施状況は評価するが、住民PR、保全後の活用が不十分。集客活動が必要。
・歴史的建造物が次々と失われている。

「思わない」・古道、瓜破割り清水など整備したらどうか。

・「歴史的な街並み」の定義がないので大切にすべきものが不明。
・「表参道景観委員会」はほとんど活動していない。
・外見だけは進んでいるが、今後の目的が見えない。

(3) 回答者の地区の伝統的な祭礼や活動は、良好に継承されていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
13	15	31	2
21%	25%	51%	3%



上記の理由

「思う」・地域の祭事はよく行われている。
・現在は若い人がいるが、将来は簡素化するかもしれない。
・町のつながりの中心は祭礼になっている。
・神楽保存会、神輿がここ10年で昔のように元気になった。公民館活動が活発になった。

「まあ思う」・神楽を継続している。活発に活動している。
・何とか継承してきたが、今後は少子高齢化等で困難になる。
・屋台巡行に30歳以下の若者、テナントの参加少ない。
・関係する人員が少なすぎる。
・役員や役者のなり手が少ない。

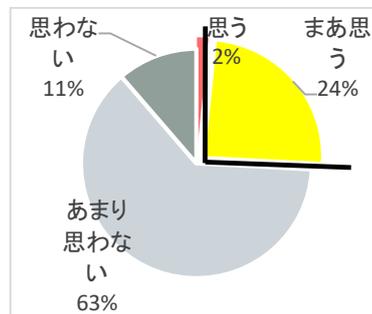
「あまり思わない」・例祭は毎年実施しているが、年々縮小傾向にある。
・少子化のため子供神輿などの継承が困難。
・祇園祭や三社祭は年々観光客が減り、町の負担も大きい。集客や町の支援に工夫が必要。

- ・住民が自発的に行事に参加する流れを作ることが必要。
- ・祇園祭は市民の祭りになっていないだけでなく、観光の役割も果たしていない。

「思わない」・祇園祭屋台運行の統率が取れていない。市は実行委員会に任せきりにせず、動くべき。

(4) 市民の歴史まちづくりへの関心は高まっていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
1	15	39	7
2%	24%	63%	11%



上記の理由

- 「まあ思う」
- ・町民あげて古い神社等を大切にしている。
 - ・祭事が盛んになってきている。
 - ・中央通り石畳再工事は費用対効果を検証するべきだった。
 - ・大門周辺の古建築が再利用されている。
 - ・寺社・城に興味を持つ若い女性が増えている。
 - ・区長が先頭に立ち、町づくりに関心を持ち始めている。

- 「あまり思わない」
- ・住民の生活のかかわりが明確になっている。
 - ・長野市全体に情報が行き届いていない。
 - ・市が計画し、実行することが大切。
 - ・後継者がいない高齢者が多く、町づくりへの関心が高まらない。
 - ・地区の歴史を知らない転入者が増えている。市でも転入者へPRしてほしい。

- 「思わない」
- ・全く話題に上らない。
 - ・特定の人自己満足に過ぎない状況。
 - ・「歴史まちづくり」に関する市の活動方法に問題がある。
 - ・歴史まちづくりを観光資源として外部に発信する姿勢が見えない。

(5) 自由記載

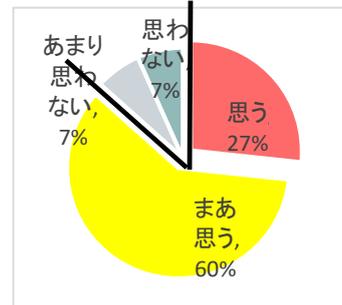
- ・伝統的な祭り、花火も計画に入れたらどうか。
- ・中央通り石畳が一定の年数で修理が必要になるが、問題を感じる。
- ・一般に知られていない歴史的建造物の掘り起こしが必要。
- ・歴史的建造物の維持管理に各町の負担が大きい。
- ・長野聖救主教会を計画に載せてほしい。
- ・ケーブルテレビで紹介をし、街並みを大勢の市民に示してほしい。
- ・各地区、歴史的跡地を点ではなく、関連していくことが必要。
- ・女性、外国人を呼び込む策を立てる必要がある。
- ・住民の意見を十分に聞いてほしい。
- ・各町にある歴史的有形物の説明看板への支援が必要。
- ・保全にかかった経費とその効果を数字で表してほしい。
- ・ハード整備に偏らず、まちづくりの原点に立ち返り、市が市民の自主的な意欲を引き出す必要がある。
- ・観光資源として活用するよう、市は横断的に対応するべき。

2 戸隠地区

(1) 回答数 15(まちづくり協議会役員3人は1枚で提出)

(2) 回答者の地区の歴史的まちなみ・環境は、良好に保全活用されていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
4	9	1	1
27%	60%	7%	7%



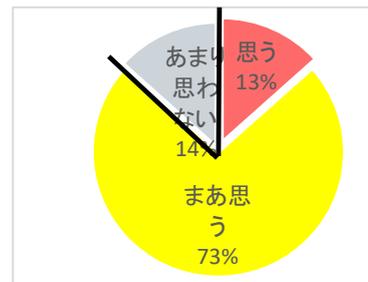
上記の理由

- 「思う」
- ・複数の登録文化財が生まれた。
 - ・伝統的建造物群保存地区に指定された。
 - ・耐震、防災調査が行われた。
 - ・地元がまちづくりに頑張っている。

- 「まあ思う」
- ・まちづくり活動をしている人がいる。
 - ・まちづくり協議会の活動が軌道に乗ってきている。
 - ・屋根の色などの統一がとれている。

(3) 回答者の地区の伝統的な祭礼や活動は、良好に継承されていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
2	11	2	
13%	73%	13%	



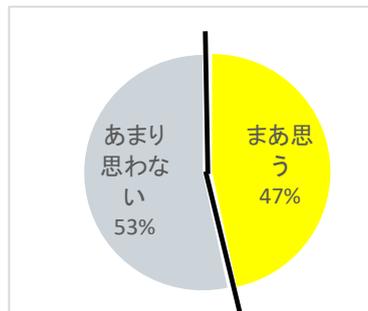
上記の理由

- 「まあ思う」
- ・防災関係の事業は効果的である。
 - ・少子高齢化により茅葺屋根の材料補給、老朽家屋の保存が困難。
 - ・子供たちが祭りに参加している。こども獅子が結成された。
 - ・祭りが継承されている。

- 「あまり思わない」
- ・自治組織役員の負担が大きい。

(4) 市民の歴史まちづくりへの関心は高まっていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
	7	8	
	47%	53%	



上記の理由

- 「まあ思う」
- ・歴史的建造物への関心が高まっている。
 - ・伝統的建造物群保存地区になった。

- 「あまり思わない」
- ・一部のみで回りは蚊帳の外。
 - ・身近なもの、直接関係したものになっていない。
 - ・職業・年代により、意識に差がある。

(5) 自由記載

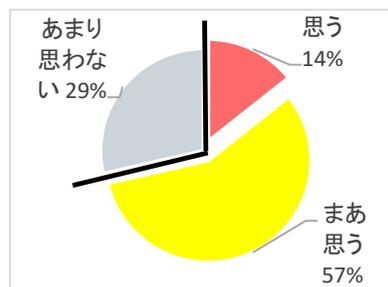
- ・計画の重点地区への選定に感謝する。
- ・地元まちづくり協議会として重要伝統的建造物群保存地区選定を意識しすぎ、住民の声を組織化できていない。
- ・住民全体を結集する新たな協議会へ脱皮する必要がある。

3 松代地区

(1) 回答数 21

(2) 回答者の地区の歴史的まちなみ・環境は、良好に保全活用されていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
3	12	6	
14%	57%	29%	



上記の理由

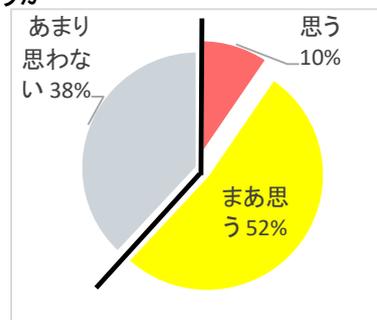
「思う」・文化財施設は良好に保存されている。
 ・観光客にも満足してもらっている。
 ・町中至る所で修理・美装化等事業が実施された。

「まあ思う」・個人所有の財産の保全には課題も多い。
 ・文化財の保全は良く行われている。・無電柱化、美装化等は前進してきた。
 ・歴まち計画の実施で劇的に変わった。・イベント等で活用されている。

「あまり思わない」・高齢化により武家屋敷が消滅している。・見どころは多いが、案内板等分かりにくい。

(3) 回答者の地区の伝統的な祭礼や活動は、良好に継承されていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
2	11	8	
10%	52%	38%	



上記の理由

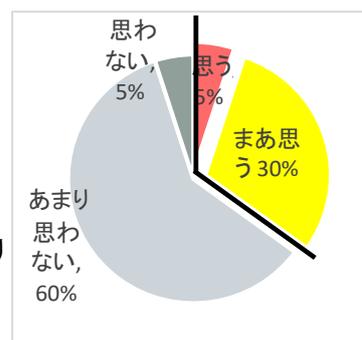
「思う」・代表的な祭礼は組織を結成し子供への指導も行い、盛大に行われている。

「まあ思う」・人的・経済的理由から中止になった祭事がある。
 ・現代風に対応しながら継続している現状は仕方がない。
 ・継承されてはいるが、盛大とは言えない。・若い世代への継承が課題。

「あまり思わない」・祭事への参加が減っている。市・地域挙げて努力が必要。
 ・住民が祭事の歴史的意義を理解していない。・PRの工夫が必要。

(4) 市民の歴史まちづくりへの関心は高まっていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
1	6	12	1
5%	30%	60%	5%



上記の理由

「思う」・行政のまちなみ整備で外部からの評価の高まりにより関心は高まっている。

「まあ思う」・行政との関係が密になってきている。
 ・ボランティア活動が継続して発展している。松代以外からも大勢参加がある。
 ・地元生まれの者は重要さに気づかず、若い世代は理解が進んでいない。

「あまり思わない」・街づくり団体に所属する者と一般市民の関心度にギャップ。(当事者以外無関心)
 ・歴まち計画により歴史まちづくりが行われていることへの理解度は低い。
 ・PRができていない。・若者の参加が少ない。・中心街に商店など目玉が少ない。

「思わない」・リーダーの存在が薄く、全町挙げて取り組む気運にはなっていない。

(5) 自由記載

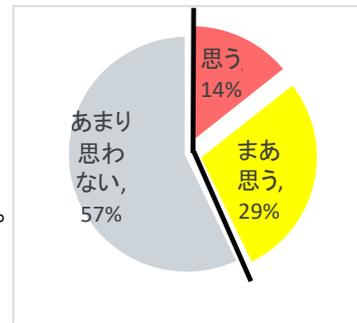
- ・学校教育に郷土の歴史文化を取り入れる必要がある。
- ・地元との話し合いにより、協働してもらいたい。行政が積極的に関与してもらいたい。
- ・住民に対し、歴史的価値や歴史まちづくりに関するPRが必要。
- ・歴史資産を活かした観光交流人口を増やし、活性化を図る必要がある。
- ・活動団体は多いが、連携が必要。・長野駅からのアクセス不便、交通費高い。
- ・松代駅舎付近に案内所が必要。・泉水路の保全と城の堀の浄化が必要。

4 若穂川田地区

(1) 回答数 7

(2) 回答者の地区の歴史的まちなみ・環境は、良好に保全活用されていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
1	2	4	
14%	29%	57%	



上記の理由

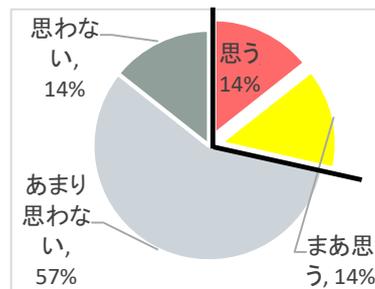
「思う」・川田宿、信濃川田駅は保存活用されている。

「まあ思う」・活動している。
・石畳化、建造物の説明版等整備してある。

「あまり思わない」・助成の無いものは費用がかかるため保存できない。
・意識不足(特に若者)
・市が主体的に活動していない。

(3) 回答者の地区の伝統的な祭礼や活動は、良好に継承されていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
1	1	4	1
14%	14%	57%	14%



上記の理由

「思う」・地元の祭り努力して継承している。

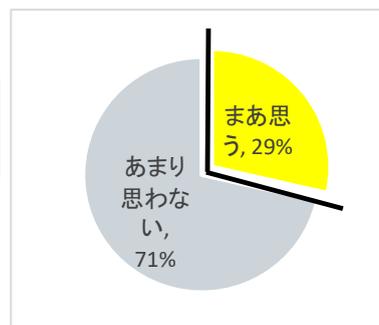
「まあ思う」・若手でないが継承している。

「あまり思わない」・少子高齢化、若者無関心、後継者が不足している。

「思わない」・後継者が不足している。

(4) 市民の歴史まちづくりへの関心は高まっていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
	2	5	
	29%	71%	



上記の理由

「まあ思う」・PRに努めている。
・川田宿があるが、駐車場・トイレ等改善すべき点もある。

「あまり思わない」・住民意識が低下している。
・関心はあるが少子化で活動が不活発である。

(5) 自由記載

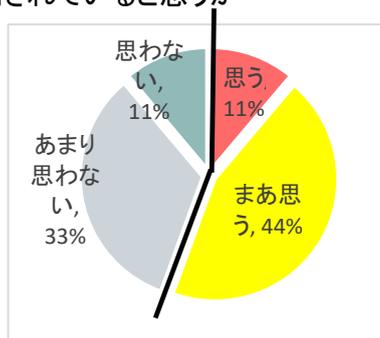
- ・宿場通りに昔風の茶店出店等、行ってみたくなる仕掛けが必要。
- ・市と地域のつながりを深め、しっかりとした体制づくりが必要。
- ・市が地域に積極的に関わることを期待する。
- ・目標を決め、計画的な取り組みが必要である。
- ・地域へのPRが必要である。
- ・情報発信、特に若者に向けて必要である。

5 鬼無里地区

(1) 回答数 10

(2) 回答者の地区の歴史的まちなみ・環境は、良好に保全活用されていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
1	4	3	1
11%	44%	33%	11%



上記の理由

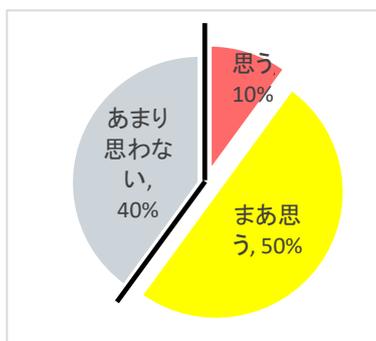
「まあ思う」・市による神社修復により名所となった。
・今のところ何とかなっている。

「あまり思わない」・歴まち計画が始まる前は保存が不十分。
・実感として歴史を感じることはできない。

「思わない」・個人住宅の保全は行政ではできない。

(3) 回答者の地区の伝統的な祭礼や活動は、良好に継承されていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
1	5	4	
10%	50%	40%	



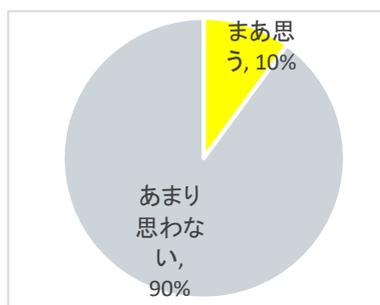
上記の理由

「まあ思う」・若い人に教えて継承している。
・市の補助を受けることとなった。
・担い手の高齢化、担い手不足。

「あまり思わない」・高齢化、人口減少で祭礼の運営が困難。
・PRの方法を考えたほうが良い。

(4) 市民の歴史まちづくりへの関心は高まっていると思うか

思う	まあ思う	あまり思わない	思わない
	1	9	
	10%	90%	



上記の理由

「まあ思う」・神社への関心が高まりつつある。

「あまり思わない」・市民全体、地域住民、若年層の関心低い。
・空き家が増加し地区内の景観が変化している。
・日常に追われ、それどころでなさそう。

(5) 自由記載

- ・住民に周知し、関心を持ってもらう必要がある。
- ・一部のみに偏らず、全体的に知ってもらうことが必要である。
- ・所有者の理解を促す必要がある。
- ・資金、マンパワー共に不足している。